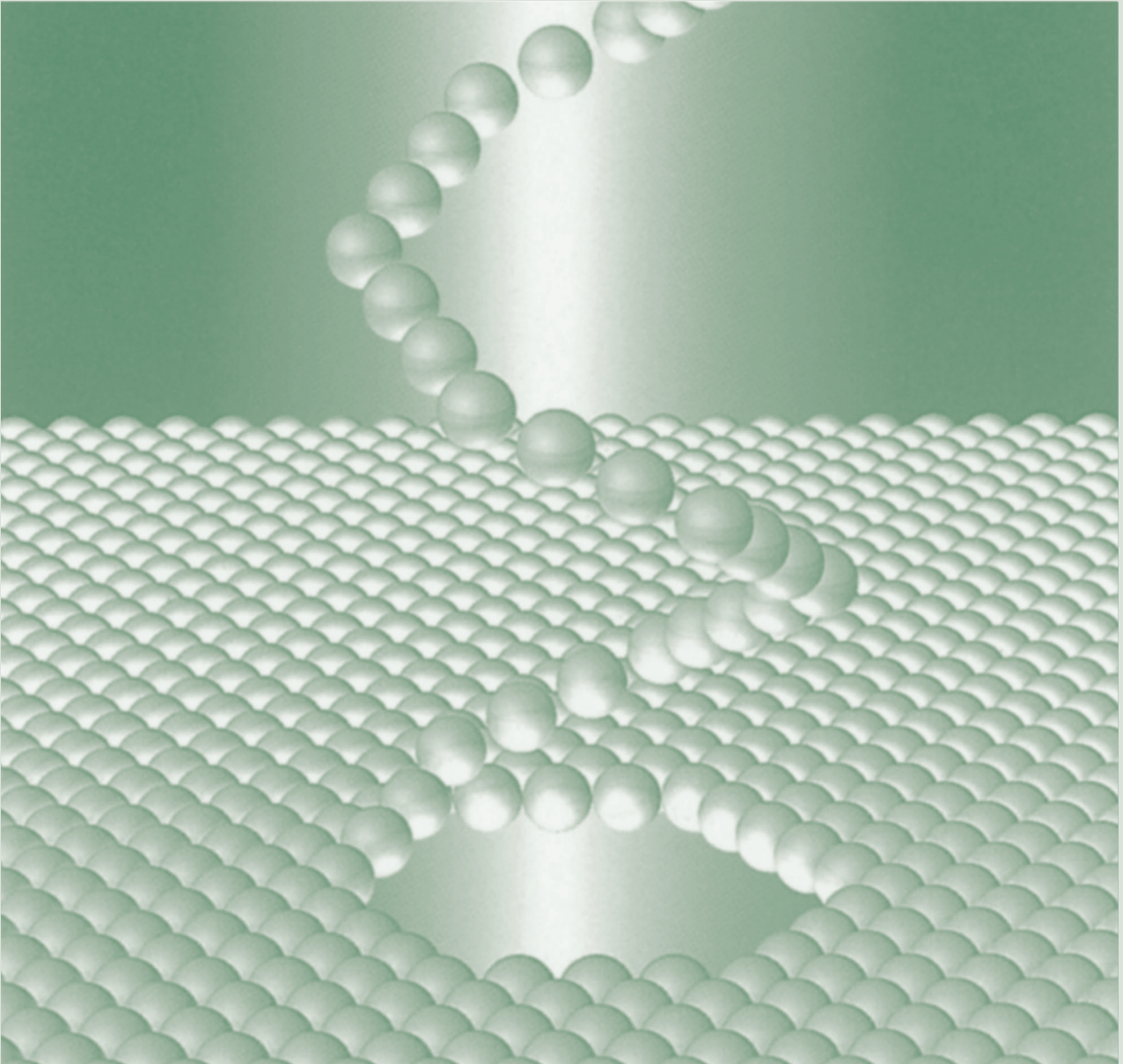


泥土圧用加泥材

ホリダスミニ10



発売元 **松村石油株式会社**

製造元 **松村石油化成株式会社**

ホリダスミニ10は合成高分子化合物を主体とした水に溶解するだけで作泥が可能で、掘削土砂の流動性及び止水性の向上を目的として使用する加泥材です。

ホリダスミニ10は高粘性であるため、特に滞水礫層において掘削面の止水性を向上させ、地山の崩壊を抑制する効果があります。また、ある程度の地下水に希釈されても礫を浮揚させ、さらに、ベアリング効果と潤滑性によってオーガ排土をスムーズに行なえます。

■ホリダスミニ10の特長

1.材料の少量化

少量のホリダスミニ10と水とを攪拌機で混合することによって簡単に調整することができます。

2.排土圧送がスムーズ

ホリダスミニ10は数種の高吸水性樹脂を配合しており高粘性であるため、地下水に希釈されても礫を浮かせ、そのベアリング効果と、曳糸性による潤滑性で排土抵抗を軽減させ圧送をスムーズにします。

3.地山の崩壊を抑える

ホリダスミニ10は、1.0～1.5 kg／200ℓで使用することにより高粘性の溶液となるため、崩壊性の強い滞水礫層において、多量の高吸水性樹脂が目詰まりし、止水性を向上させ地山の崩壊を抑えます。

4.保水性が良好

ホリダスミニ10と掘削土が攪拌混合されジャッキの推力により圧力を受けてもほとんど脱水することなく保水性が良好であるため、チャンバー内の安定をもたらします。

■荷 姿

500g×30袋（15kgダンボールケース入り）

20kg紙袋入り

■外 観

白色粉末状

■ホリダスミニ10の溶解特性

ホリダスミニ10の添加量 (kg/200ℓ)	水の添加量 (ℓ/200ℓ)	溶解粘度 (mPa・s)
0.5	199	500
1.0	199	2,200
1.5	198	4,000

* 溶解粘度；ビスコテスターによる測定値

■ホリダスミニ10の土質別配合例

土質	ホリダスミニ10の配合 (kg/200ℓ)
粘土層	0.1～0.5
砂層	0.5～1.0
砂礫層	1.0～1.5

* 本表は配合例です。設計時の配合・注入量は各工法協会の積算要領を参照して下さい。

■生分解度

70% (25℃、14日間培養)

(大阪市立工業研究所による報告書 第1843号)

■取り扱い及び保管上の注意

本品は、化学的に安定した比較的安全性の高い製品です。取り扱いには次の注意事項を守って下さい。

- * 水漏れや湿度の高い場所には放置しないで下さい。開封後はできるだけ早く使用して下さい。
- * 保存する場合には、吸湿しないように密閉して下さい。
- * 作業時は、目、皮膚などに付着しないよう保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用して下さい。
- * 本品が目に入った場合には、直ちに多量の水で15分間洗い流して下さい。
- * 本品が皮膚に付着した場合は、石鹼と水で十分洗い流して下さい。
- * 本品を誤って飲み込んだ場合には、簡単に吐き出せるようであれば吐き出した後、医師の診察を受けて下さい。



発売元

松村石油株式会社 <http://www.matsumura-oil.co.jp>

本社 ☎530-0047 大阪市北区西天満二丁目8番5号 ☎06(6361)7774 FAX.06(6365)8950
関東支店 ☎321-0953 宇都宮市東宿郷四丁目2番20号 KDビル ☎028(635)1331 FAX.028(634)0454
東京支店 ☎135-0046 東京都江東区牡丹三丁目13番4号 ☎03(5620)5712 FAX.03(5620)5700
名古屋支店 ☎461-0001 名古屋市東区泉一丁目17番33号 ☎052(961)0505 FAX.052(962)0953
大阪支店 ☎530-0047 大阪市北区西天満二丁目8番5号 ☎06(6361)7777 FAX.06(6364)5083
西日本支店 ☎802-0081 北九州市小倉北区紺屋町12番4号 大樹生命北九州小倉ビル4階 ☎093(522)4691 FAX.093(522)4688

製造元

松村石油化成株式会社 <http://www.matsumura-oil-chemical.co.jp>

本社・工場 ☎651-2271 神戸市西区高塚台二丁目1番4号 ☎078(991)3355 FAX.078(991)3358

